

## <報道発表資料>

.....

カテゴリー: イベント

令和8年4月7日

### クラウドファンディングを活用し購入！ 新規デザイン・チェア体験イベントを開催

県立近代美術館は、開館当初からデザイン・チェアの収集を行っており、「椅子の美術館」と呼ばれています。

この度、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施し、デザイン大国として知られるフィンランドのデザイナー、エーロ・アールニオが手掛けた名作椅子《ボールチェア》を新たに購入することができました。《ボールチェア》は、本日4月7日（火）から当館で展示公開するとともに、下記のとおり実際に座ることのできるイベントを開催します。



#### 1 イベント概要

- (1) 日時 令和8年4月19日（日）13時30分～16時30分  
令和8年4月26日（日）13時30分～16時30分
- (2) 場所 埼玉県立近代美術館 1階エントランス
- (3) 参加費 無料
- (4) 参加方法 当日先着順（事前申込不要）

## 2 購入したデザイン・チェア

エーロ・アールニオ 《ボールチェア》 デザイン：1963年、製品化：1966年



エーロ・アールニオ（1932- ）は、家具デザインの分野で国際的に活躍する、フィンランドを代表するデザイナー。1960年代以降、繊維強化プラスチックなど新しい素材の探求に力を入れながら、曲線を主調とする斬新かつ遊び心のあるデザインを試みました。1963年にデザインされた《ボールチェア》は彼の代表作で、球体が宙に浮かぶような構造とポップな色彩を特徴としています。ユートピア的な近未来を予感させるこの椅子は、アメリカとソ連が宇宙開発を進めた1960年代において、宇宙旅行やSFに魅了された大衆の志向にも合致するものでした。

1966年のケルン国際家具見本市で発表され、世界的な評価を獲得。現在では、ヴィクトリア&アルヴァート博物館（イギリス）、ヴィトラ・デザイン・ミュージアム（ドイツ）などに所蔵されています。

今回購入した《ボールチェア》は、1996年から2016年までデザイナーから認可を受けて製造を行ったアデルタ社製のもので、シェルが白、座面が黒のタイプで、アールニオ自身が最も好んだ配色といわれています。

## 3 会場・交通案内

県立近代美術館 〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 9-30-1

JR 京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分（北浦和公園内）。JR 東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分。

当館に専用駐車場はありませんが、提携駐車場「タイムズ埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります（企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き）。

団体バスは事前に御相談ください。お体の不自由な方の来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし、台数に限りがありますので事前に御連絡をお願いします。

## 【参考情報】

ホームページ : <https://pref.spec.ed.jp/momas/>

公式 X (旧 Twitter) : [https://x.com/momas\\_kouhou](https://x.com/momas_kouhou)

公式 Facebook : <https://www.facebook.com/momaspr>